

開講3年目を迎える「アートマネジメント講座」 音楽マネジメント学科 学科長 教授 安井敏雄

アートマネジメント講座は音楽学科で器楽を学ぶ3回生、4回生向けに開かれ3年目になります。近年脚光を浴びている「アートマネジメント」は「アーティスト」や「音楽芸術」、そして文化や産業の振興に重要な分野ですが、コンサートやイベント企画、演奏団体やホールの運営、また文化事業推進団体などや国の文化政策の活動など応用分野が広いのが特徴です。本講では「アート」と「マネジメント(経営学)」「IT(情報技術)」の関係をわかりやすく学ぶため、毎年受講生が「自主公演コンサート」を春秋の2回開催してきました。曲目選定、演奏出演、会場予約からチラシのデザインも経験し、演奏リハーサルから舞台づくりなどをチーム・ワークで体験することでコンサート企画や制作に必要なスキルや作業を理解し問題点を把握してもらいます。「経営学」からは収支計算や事業計画などが応用されることを学び「IT(情報技術)」を使うことで必要な作業が簡単になることも学びます。急速に発展するインターネットによる「音楽配信」や「動画配信」の応用やスマートフォンなどについての最新の商品や技術を紹介することから国の文化政策やアウトリーチの事例、音楽著作権などの実際、音楽事務所の経営、有名な音楽祭について外部講師による特別講義も行い、ホールや運営団体などの現場訪問もします。毎年学生の習熟度も上がり私も一緒に楽しんで学んでいます。



Soai Art Management Team 2012 Final Concert

2012年12月28日(金) 18時30分 開場 19時00分 開演

大阪市立鶴見区民センター小ホール (長堀鶴見緑地線 横堤駅 3番出口より北へ1分)

入場無料 (東日本大震災被災地の音楽文化復興支援のための募金箱を設置しております。)

四季より「春」 - A.Vivaldi 八木節 - 民謡 September - Earth,Wind&fire 交響曲第九番第四楽章より - L.v.Beethoven etc...
(arr. 大慈弥 恵麻)



今回のテーマは「音楽を通じて1年を振り返る」

ロンドンオリンピック、金環日食・・・今年も色々ありました。こうした思い出はいつか時と共に風化してしまうものかもしれません。しかしながら、風化させてはならないこともあります。授業内で見た1枚の写真。津波で流されてしまった自宅の前でトランペットを吹く一人の高校生の写真でした。あの当時はこんな大変な時に音楽なんかやっていたいのだろうかと悩みました。でも、こうした時にも私達に出来ることと言えば音楽しかありません。そうした思いから、私達はこのコンサートに募金箱を設置し、集まった募金を被災地の音楽文化復興支援に役立ててもらおうと決めました。音楽を通じて何か役に立ちたい。聞きに来て下さった人に少しでも元気になってもらいたい。私達は音楽の持っているとてつもない可能性を信じています。

前期公演は8月2日(木)に、今春に建設されたばかりの相愛大学本町新学舎内のアンサンブルスタジオにて子ども目線で子どもが楽しめるように工夫したファミリーコンサートを企画・開催しました。私達は普段演奏し慣れているクラシックの演出を工夫することによって、講座が始まって以来最多のお客様にご来場いただきました。後期は、普段クラシックを聞かない人達にぜひ聞きに来てもらいたい。誰もが楽しめるとっても楽しいコンサートにしてみせます。きっとなります。



Soai Art Management Team 2012

2012.12.28(Fri) 18:30 Open 19:00 Start

大阪市立鶴見区民センター 小ホール (長堀鶴見緑地線 横堤駅3番出口より北へ1分)

入場無料 (東日本大震災被災地の音楽文化復興支援のための募金箱を設置しております)